

介護と介護事業を守り、よくする！  
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

## 天晴れ介護サービス式法定研修 ターミナルケア

■介護と介護事業を守り、よくするために

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社  
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

1

## 本日の内容（※ChatGPT参照）

介護職がターミナルケアについて学ぶことは、利用者の尊厳を守り、最期までその人らしく生きることを支えるために不可欠です。また、家族の精神的サポートや医療職との連携、介護職自身のメンタルケアにもつながります。

- ・利用者の「その人らしい最期」を支えられる
- ・苦痛を和らげる適切なケアができる（痛み・呼吸困難・倦怠感など）
- ・家族の不安を軽減し、精神的サポートができる
- ・医療職や他職種と連携し、適切なケアを提供できる
- ・介護職自身の精神的負担を軽減できる

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

2

# 講師プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする！「事業経営&教育インフラ」リーダーズ・プログラム（年会費制）主催
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師
- 全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員
- 7つの習慣アカデミー協会 認定ファシリテーター
- 出版実績：中央法規出版、日総研出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

3

# 介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- 天晴れ介護サービス総合教育研究所YouTubeチャンネル 週1～2回動画配信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

# 介護現場をよくする研究・活動

■よい介護職はいても、よい介護現場はなかなかない……

- ・ 1人1人がよくなるだけでは、うまくいかない
- ・ チーム、組織、目標、計画、ルール  
リーダーシップ、コミュニケーションなどが必要
- ・ 「介護現場」をよくすることで  
利用者はもちろん、職員も幸せになれる！
- ・ 人と人とお互いに学び合い  
気持ちよく支え合える社会づくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

5

# 天晴れ介護サービス「ACGs」！

## APPARE CARE SERVICE GOALS 2023

天晴れ介護サービス  
介護現場をよくする21のテーマ



Colored by bridge link plus

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

6

# 著書・雑誌連載



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

おかげさまで!

## amazon ランキング

10部門

1位

利用者・職員から選ばれる！  
介護サービスの  
経営の教科書  
97%が  
効果を実感！  
年間400回超の  
コンサルティングから見た  
人を大切にする経営「10」の極意  
BIA出版

利用者・職員から選ばれる！  
介護サービス  
経営の教科書  
人を大切にする経営「10」の極意

稼働

数字

個別ケア

人材確保

ルール

コミュニケーション

継続的学習

評価制度

組織・人事

PDCA

# 本日の内容

ターミナルケア

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

9

# ターミナルケアについて

「看取り」とは

近い将来、死が避けられないとされた人に対し、  
身体的苦痛や精神的苦痛を緩和・軽減するとともに、  
人生の最期まで尊厳ある生活を支援すること。

全国老施協「看取り介護実践フォーラム」  
(平成25年度)より

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

10

# ターミナルケアについて

## ◎誰でも迎える最期の時

本人はもちろん、家族にとっても  
悔いのない最期の時を迎えることができるように  
事前の話し合いが大事

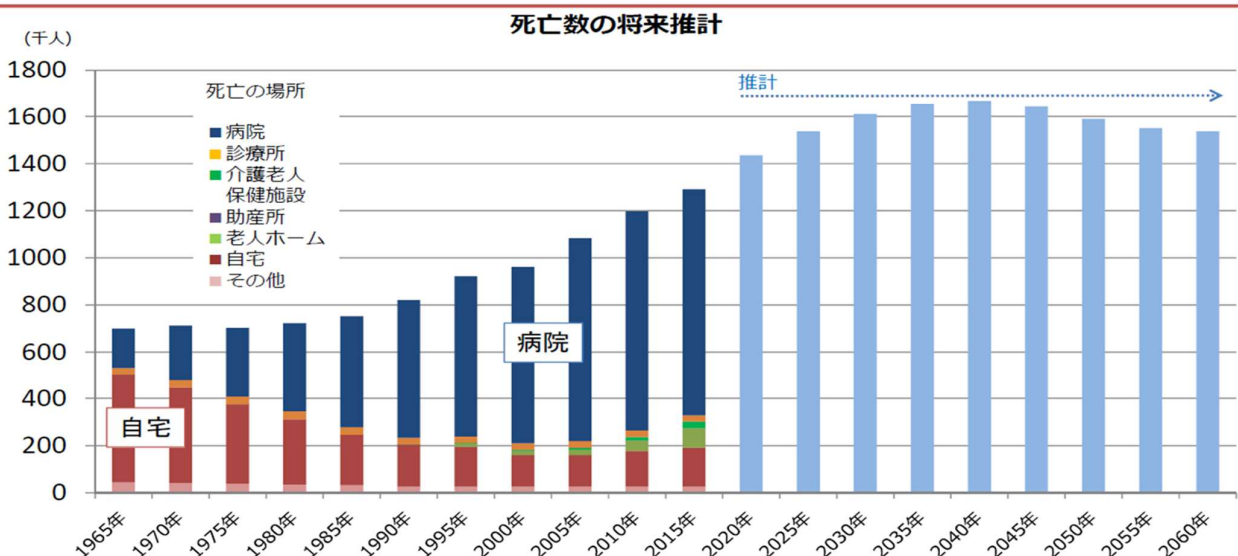
## ◎医療と連携し、予測される状態と対応を検討する

11

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

# 死亡数の将来推計

- 年間の死亡数は今後も増加傾向を示すことが予想され、最も年間死亡数の多い2040年と現状（2015年）では約36万人/年増加すると推計されている。
- 近年、医療機関以外の場所における死亡が微増傾向にある。



※注：1990年までは、老人ホームでの死亡は、自宅又はその他に含まれる。  
出典：2015年以前は厚生労働省「人口動態統計」による出生数及び死亡数（いずれも日本人）  
2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

12

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

# 要介護者の居場所

- ・ 要介護等認定者数 660万人
- ・ 自宅70%、GH・有料・サ高住15%、施設15%  
(GH3%、有料8%、サ高住4%)

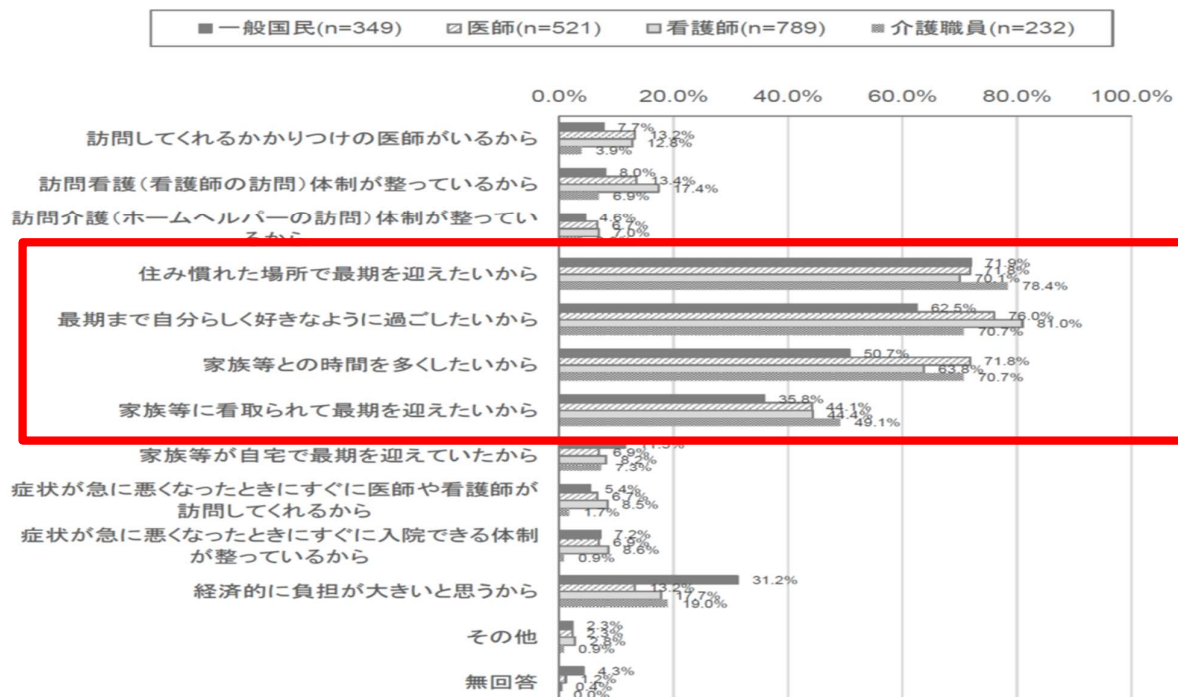
種類	事業所数	利用者数
特養	10000	61万人
老健	4300	36万人
療養型	1000	4.4万人
GH	13500	20.5万人
有料	13500	51万人
サ高住	7100	23.5万人
軽費	2300	9.5万人
養護	1000	6.5万人
		合計200万人

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

13

# 在宅生活のニーズ

図1-2-4 自宅で最期を迎えることを希望した理由



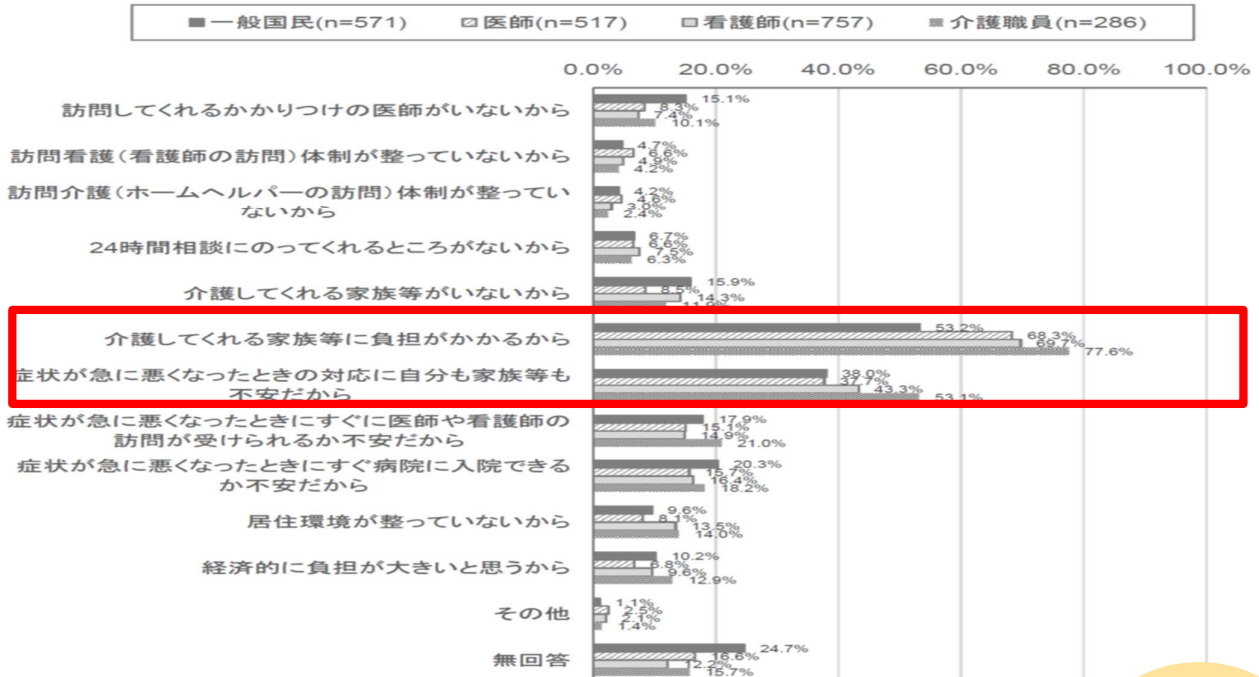
人生の最終段階における医療に関する意識調査 報告書 (H30.3)

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

14

# 在宅生活のニーズ

図1-2-3 自宅以外で医療・療養を受けること、または最期を迎えることを希望した理由



人生の最終段階における医療に関する意識調査 報告書 (H30.3)

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

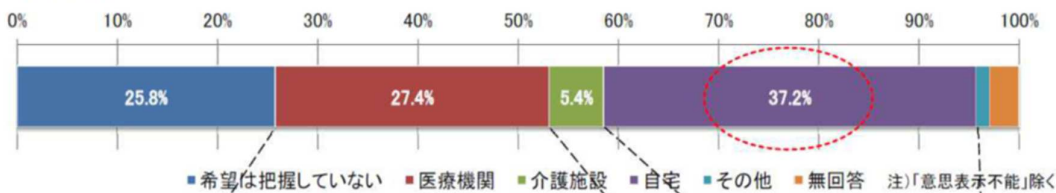
# 在宅生活のニーズ



## 今後の療養の場に関する患者と家族の希望

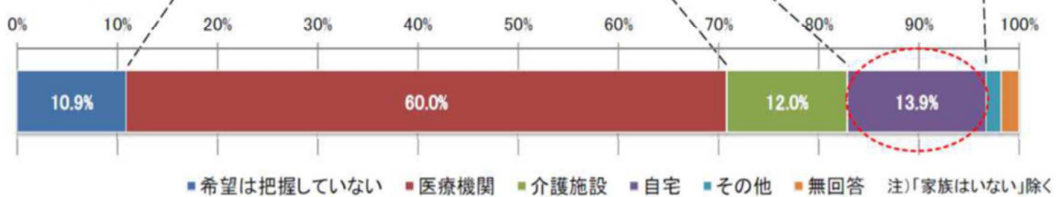
【患者の希望】

N=57,627



【家族の希望】

N=57,627



※医療機関に入院中の患者及びその家族の希望を医療機関が確認したデータ

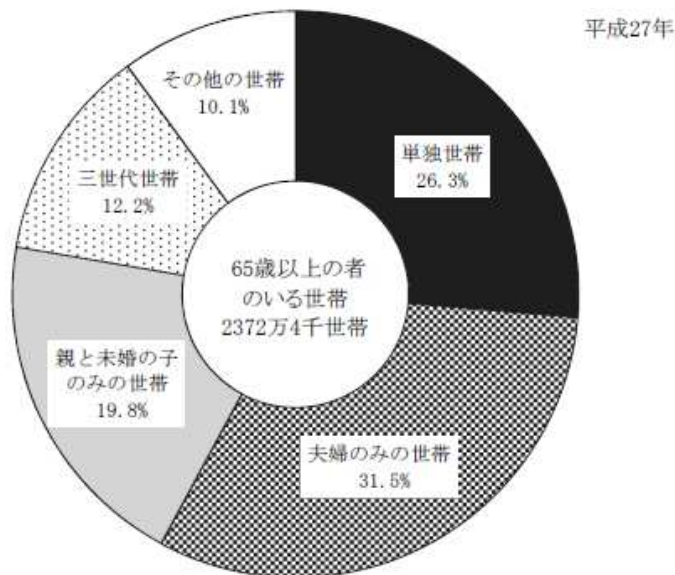
出典:「医療施設・介護施設の利用者に関する横断調査」より

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.



# 独居・老老介護のデータ

図2 65歳以上の者のいる世帯の世帯構造



平成27年 国民生活基礎調査(厚生労働省) より

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

17

# ある訪問看護ステーションのHP

- 24時間365日の連絡対応体制なので  
夜間や休日の緊急時も安心
- 適切なケアとアドバイスでご家族の心身の負担を軽減
- 小児から高齢者まで経験豊富な看護師が在籍
- 最期を心身ともに支えるターミナルケアの充実
- 残された家族のための癒しの場所（グリーンケア）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

18

# 地域包括ケアシステムについて

■高齢者に焦点をあてた地域包括ケアシステムとしては…

➤ときどき入院・入所、ほぼ在宅

➤より正確には……

おおむね在宅、必要かつ望むなら施設、たまに入院  
最期は尊厳ある看取り

※在宅一施設の二元論ではない提案  
老健往復、多機能、定期巡回など

※ケアマネへも、地域住民へも

# チームケア（各職種の役割）

（管理者）

- ・看取り介護の総括管理
- ・看取り介護に生じる諸課題の総括責任

（医師）

- ・診断
- ・利用者やご家族への説明と同意（インフォームドコンセント）
- ・健康管理
- ・夜間及び緊急時の対応と連携体制
- ・協力病院との連絡、調整
- ・カンファレンスへの参加
- ・看護、介護等への適切な指示
- ・死亡確認
- ・死亡診断書等関係記録の記載

## チームケア（各職種の役割）

（看護職員）

- ・ 配置医師または協力病院との連携強化
- ・ 健康管理（状態観察と必要な処置、記録）
- ・ 疼痛緩和等、安楽の援助
- ・ 夜間及び緊急時の対応（オンコール体制）
- ・ 随時の家族への説明と不安への対応
- ・ カンファレンスへの参加
- ・ 観察やケアのポイントを介護職等に丁寧に説明
- ・ 死後の処置（エンゼルケア）

（生活相談員、介護支援専門員）

- ・ 継続的なご家族の支援（連絡、説明、相談、調整）
- ・ 多職種連携による看取り介護計画（ケアプラン）の作成
- ・ カンファレンスへの参加
- ・ 夜間及び緊急時のマニュアルの作成と周知徹底
- ・ 死後のケアとしてのご家族の支援と身辺整理

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

21

## チームケア（各職種の役割）

（栄養士）

- ・ 利用者の状態と嗜好に応じた食事の提供
- ・ 食事、水分摂取量の把握
- ・ カンファレンスへの参加
- ・ 必要に応じてご家族への食事提供

（介護職員）

- ・ 食事、排泄介助、清潔保持の提供
- ・ 身体的、精神的緩和ケアと安楽な体位の工夫
- ・ コミュニケーション（十分な意思疎通を図る）
- ・ 状態観察（適宜、容体の確認のための頻回な訪室）、経過記録
- ・ 随時のご家族への説明と不安への対応
- ・ カンファレンスへの参加
- ・ その人らしさを最期まで守る
- ・ 寄り添う（声をかける、さする、手を握る）
- ・ 死後の処置（エンゼルケア）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

22

# ターミナルケアについて

## ■医療面の確認事項

- 救急車を呼ぶのか  延命措置を行うのか
- どのような状態になったら家族に連絡するのか
- 万が一の時には家族の誰に連絡するのか
- (介護施設であれば) 施設ではなく病院の方が安心ということはないか
- 最期は自宅で迎えさせてあげたいという希望があるか

## ■基本的なケア内容の確認

- 食事, 入浴, 排泄, 環境整備  利用者のそばに寄り添うこと

## ■生活面の要望例

- 最期までトイレに行きたい  最期までお風呂に入りたい
- 外の空気を吸いたい  好物を食べたい
- 親しい人と一緒に過ごしたい
- 少しの時間だけでも自宅で過ごしたい

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

23

# ACP「人生会議」について

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？



もしものときのために

# 「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日 (いい看取り・看取られ) は人生会議の日

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

24

# ACP「人生会議」について

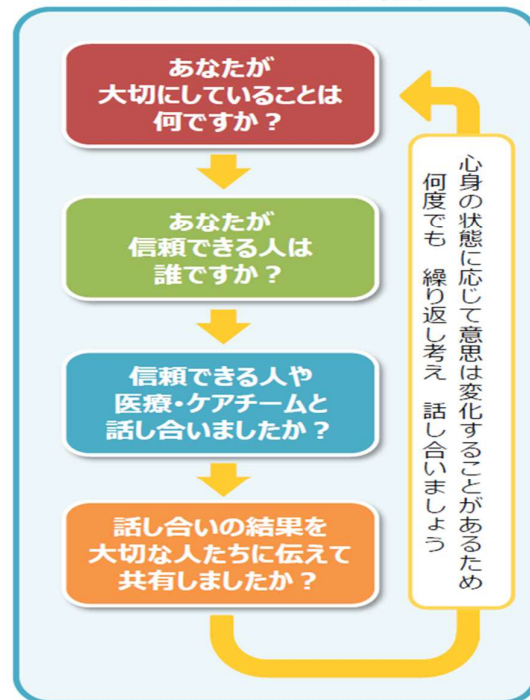
誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。



## 話し合いの進めかた（例）



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

25

# ACP「人生会議」について

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。



詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02783.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html)



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

26

# 看取りの経過

## ■月単位、週単位、日単位の経過

○まあまあ、だんだん、どんどん（まあまあの時期にできることを考える）

## ■1週間前ごろからの変化

- ①だんだんと眠っている時間が長くなっていきます。
- ②夢と現実を行ったり来たりするような状態になることがあります。

## ■2日前ごろからの変化

- ①声をかけても目を覚ますことが少なくなります。
- ②眠気があることで、苦痛がやわらげられていることが多くなります。

## ■その他よくある変化

- ①食べたり飲んだりすることが減り、飲み込みにくくなったりむせたりする。
- ②つじつまの合わないことを言ったり、手足を動かすなど落ち着かなくなる
- ③喉元でゴロゴロという音がすることがあります。
- ④呼吸のリズムが不規則になったり、息をすると同時に肩や顎が動く。
- ⑤手足の先が冷たく青ざめ、脈が弱くなります。

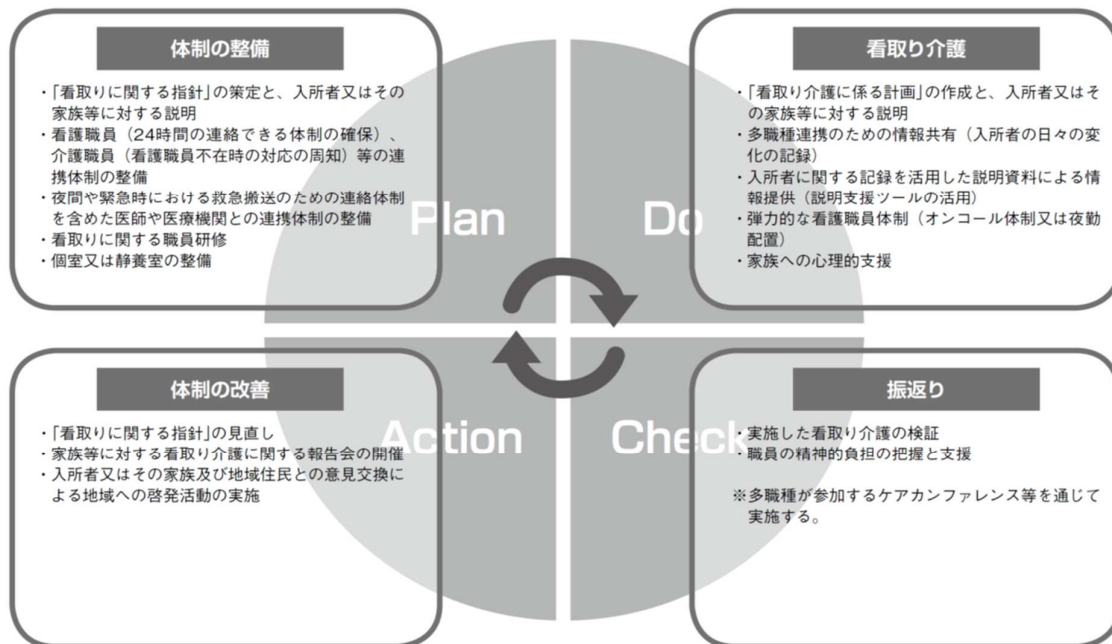
# 看取りの経過

## ■看取り期の援助

- ①食欲低下の場合、ご入所者の嗜好に合わせます。
- ②経口摂取（飲水・食事）ができなくなったら、無理な介助はせず、可能な限り時間をかけ、利用者の希望に沿う援助を行います。
- ③スキンシップ、コミュニケーションによる継続的な見守りをします。
- ④室温、採光、換気を調整し、ベッドサイドの清潔保持に配慮します。
- ⑤医師と相談して過剰な処置は行いません。
- ⑥苦痛の表情にはマッサージ、体位変換など適切に対応します。  
また、医師と相談し、痛みや不快な症状、不安の軽減等、つらさが少ないように症状をやわらげるサポート（緩和ケア）を行います。
- ⑦手足の保温に努め、可能な限り入浴も行います。
- ⑧利用者の負担を軽減するために、可能な限り複数で清拭、更衣、排泄介助を行います。

# 看取りの体制構築、PDCA

図 施設における看取り介護の体制構築・強化に向けたPDCAサイクル[再掲]



出典：厚生労働省老健局

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

29

## ターミナルケアについて

「看取り」とは

近い将来、死が避けられないとされた人に対し、身体的苦痛や精神的苦痛を緩和・軽減するとともに、人生の最期まで尊厳ある生活を支援すること。

全国老施協「看取り介護実践フォーラム」  
（平成25年度）より

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

30

# 本日の内容

## ターミナルケア

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

31

# 継続的な学習の重要性！

## ■成長のために

- ・ ギャップを埋める & 強みを活かす
- ・ 時間とエネルギーをかけた分だけ成長する
- ・ よい情報を浴び続ける、そういう 環境に身を置く
- ・ 成長は螺旋階段、その時々で 受け取るものも違う
- ・ ミラーニューロン効果（思考・行動に影響、時間差で効果!）、感度が高まる
- ・ 知れば知るほど分からないことが増える、知りたいことが増える
- ・ 学びが理想をつくり、理想が学びを生む

## ■メンテナンスのために

- ・ いつも良い状態を保てるとは限らない……。
- ・ 定期的に軌道修正させてくれる、人・環境の存在が必要

## ■自分自身、そしてチームワーク

- ・ シャンパンタワー：自分が満ち足りて、人を満たすことができる
- ・ 研修はチームで参加、普段は話さないことも話す、施設を越えた連携

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

32



# 継続的な学習の機会を持つために



## 影響力・インパクト



## 回数・頻度



$$\text{習慣化} = \text{インパクト} \times \text{回数}$$

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

33

# 介護現場をよくするライブラリー

ACS Appare Care Service 介護現場をよくするライブラリー

ホーム セミナー お気に入り 閲覧履歴

会員ログイン

キーワードで探す



経営から現場まで！介護と介護事業を守り、よくする「教育インフラ」リーダーズ・プログラム

初めての方へ



2週間体験利用 受付中!  
詳しくはこちら >

日々更新中！公式サイト・SNS



お知らせ お知らせ一覧 >

セミナー

【おススメ！セミナー動画】介護現場をよくする21のテーマ！

ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」

【おススメ！セミナー動画】のご案内です。介護現場をよくする21のテーマ！ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」～事業・サービスの継続・発展のために～https://appare-kaigo...

セミナー案内 セミナーをもっと見る >

4月16日 (火)  
14:00～16:00

管理職養成2024

管理職 リーダー 本部 管理者

4月17日 (水)  
14:00～15:30

介護事業の教育インフラ！リーダーズ・プログラム 会員限定グループコンサルティ...

会員限定 リーダーズ・プログラム

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

34

# 研修・動画の内容 経営から現場まで500本以上！

- 経営者・経営幹部向けセミナー（20時間相当+α）
- 管理職向けセミナー（20時間相当+α）
- ケアマネジャー向けセミナー（10時間相当+α）
- 全職員向け法定研修シリーズ（10時間相当+α）
- 新人職員向けセミナー（10時間相当）
- 赤本・青本・緑本通読セミナー（20時間相当+α）
- 1日集中講座シリーズ！（30時間相当）  
（稼働率、人材確保、管理職養成、実地指導、ケアマネジメント等）
- 令和3年度介護報酬改定セミナー（10時間相当）
- リーダー、相談援助職のための説明力向上講座（5時間相当）
- 最新情報&トピックス「マンスリー・ジャーナル」（20時間相当）
- 工藤ゆみさんのコミュニケーション力向上講座（20時間相当）
- 進絵美さんの面談スキル向上講座（5時間相当）
- 吉村NSの看護セミナー（5時間相当）
- ケアマネジャー受験対策セミナー（15時間相当）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

35

## こちら是非ご覧ください！

天晴れ介護サービス公式LINEに登録して  
「お得情報」と「特典動画」「限定セミナー」を  
手に入れる！

特典動画は「経営から現場まで！  
介護事業の持続的な成功を実現する3つの取り組み」！

天晴れ介護サービスYouTubeチャンネルに  
登録して「無料動画」で楽しく学習する！

約400本の動画+数分のショート動画もあります！  
気軽に学ぶには最適です！

facebookグループ  
介護と介護事業を守り、よくする！  
1000人の仲間たち\(^.^)/  
に参加して「毎月の介護ニュース」を見る！

毎月1回、グループ限定で「介護ニュース」を配信中！  
facebookでは毎朝5:55のライブも開催しています

天晴れ介護サービス公式メルマガに登録して  
「最新情報」と「特典動画」を手に入れる！

毎週4,000字の情報+特典動画！  
特典動画は…これから用意しますm(\_\_)m



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

36

# 天晴れ介護サービス法定研修

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌